

## 6. 参考文献

表6-1 参考文献一覧

		Mjma	Mw	Mt	津波の高さ				震 度								
					有無	文献					有無	文献					
4-1	869年 貞観地震：津波資料のみ	8.3				阿部他(1990)、渡辺					無し						
4-2	1611年 慶長三陸沖地震	8.1		8.4		羽鳥 都司 渡辺						電気協会					
4-3	1677年 延宝三陸沖地震	7.5		7.9		羽鳥 都司						電気協会					
4-4	1677年 延宝房総地震	8.0		8.0		羽鳥 羽鳥 渡辺						電気協会	石橋				
4-5	1763年 宝暦三陸沖地震	7.4		7.9		羽鳥 都司 渡辺						電気協会					
4-6	1793年 寛政宮城県沖地震	8.2				羽鳥 都司 行谷他 渡辺						電気協会					
3-1	1843年 天保地震	7.5				羽鳥						電気協会、気象庁技術報告					
4-7	1856年 安政三陸地震	7.5		7.6		羽鳥 渡辺						電気協会					
3-2	1894年 根室沖地震	7.9		8.2		検潮記録						気象庁技術報告					
3-3	1896年 明治三陸地震	8.5		8.2		検潮記録	羽鳥、伊木、山奈、松尾、東北大ほか多数					気象庁報告					
4-8	1897年(8月) 宮城県沖地震	7.7		8.0		今村(1899)						中央气象台	気象庁報告				
4-9	1933年 昭和三陸地震	8.1		8.3		検潮記録	羽鳥、首藤、地震研、松尾、山口ほか多数					気象庁					
4-10	1936年 宮城県沖地震	7.5		7.1		検潮記録						気象庁					
4-11	1938年5月23日福島県沖地震：津波資料なし	7.0	7.6	7.3		無し						気象庁					
4-12	1938年11月5日福島県沖地震	7.5	7.8	7.5		検潮記録						気象庁					
4-13	1938年11月5日福島県沖地震	7.3		7.6		検潮記録						気象庁					
4-14	1938年11月6日福島県沖地震	7.4		7.3		検潮記録						気象庁					
3-4	1952年 十勝沖地震	8.2	8.1	8.2		検潮記録	委員会、楠他					気象庁(中央气象台)					
3-5	1958年 択捉島付近の地震	8.1	8.3	8.2		検潮記録						気象庁					
3-6	1963年 択捉島沖地震	8.1	8.5	8.4		検潮記録						気象庁					
3-7	1968年 十勝沖地震	7.9	8.1	8.2		検潮記録	委員会他					気象庁	気象庁現地調査	アンケート震度(青森県、北大)			
3-8	1969年 北海道東方沖地震	7.8	8.2	8.2		検潮記録						気象庁					
3-9	1973年 根室半島沖地震	7.4	7.8	8.2		検潮記録	酒井、羽鳥、JMA技術報告、津波速報(現地)					気象庁		アンケート震度			
4-15	1978年 宮城県沖地震	7.4	7.6	7.4		検潮記録						気象庁		アンケート震度			
3-10	1982年 浦河沖地震	7.1	6.9	7.3		検潮記録						気象庁	気象庁現地調査				
3-11	1993年 釧路沖地震：津波資料なし	7.5	7.6			無し						気象庁		アンケート震度			
3-12	1994年 北海道東方沖地震	8.2	8.3	8.2		検潮記録	気象庁、首藤、北大(ロシア)、笠原他					気象庁		アンケート震度	ロシア	笠原他	
3-13	1994年 三陸はるか沖地震	7.6	7.7	7.8		検潮記録						気象庁		アンケート震度			
4-16	2003年 宮城県沖地震：津波資料なし	7	7.1			無し						気象庁					
3-14	2003年 十勝沖地震	8.0	8.0	8.0		検潮記録	北大他					気象庁	気象庁現地調査				

表6-2 津波参考文献

地震名	著者	文献名
0869年貞観	渡辺偉夫 (1998)	日本被害津波総覧、東京大学出版会
	阿部壽・菅野喜貞・千益章 (1990)	仙台平野における貞観11年 (869年) 三陸津波の痕跡高の推定、地震2、43、pp513-525.
1611年慶長	渡辺偉夫 (1998)	日本被害津波総覧、東京大学出版会
	羽鳥徳太郎 (2000)	三陸沖歴史津波の規模の再検討、津波工学研究報告17、pp39-48.
1677年延宝三陸	都司嘉宣、上田和枝 (1995)	慶長16年 (1611)、延宝5年 (1677)、宝暦12年 (1763)、寛政5年 (1793)、および安政3年 (1856) 年の各三陸地震津波の検証、歴史地震、11、pp75-106
	羽鳥徳太郎 (2000)	三陸沖歴史津波の規模の再検討、津波工学研究報告17、pp39-48.
1677年房総沖	都司嘉宣、上田和枝 (1995)	慶長16年 (1611)、延宝5年 (1677)、宝暦12年 (1763)、寛政5年 (1793)、および安政3年 (1856) 年の各三陸地震津波の検証、歴史地震、11、pp75-106
	羽鳥徳太郎 (1975)	房総沖における津波の波源、地震研究彙報、50、pp.83-91
1763年宝暦三陸	羽鳥徳太郎 (2003)	1677年延宝房総沖津波の波高偏差、歴史地震、19、pp.1-7.
	渡辺偉夫 (1998)	日本被害津波総覧、東京大学出版会
1793年宮城	羽鳥徳太郎 (2000)	三陸沖歴史津波の規模の再検討、津波工学研究報告17、pp39-48.
	行谷佑一、都司嘉宣、上田和枝 (2004)	寛政5年 (1793) 宮城県沖に発生した地震の詳細震度分布と津波の状況、歴史地震、19、pp80-99.
1843年根室	都司嘉宣、上田和枝 (1995)	慶長16年 (1611)、延宝5年 (1677)、宝暦12年 (1763)、寛政5年 (1793)、および安政3年 (1856) 年の各三陸地震津波の検証、歴史地震、11、pp75-106
	羽鳥徳太郎 (1894)	天保14年 (1843年) 北海道東部津波の波源域、地震研究所彙報、59、pp423-431.
1856年安政	渡辺偉夫 (1998)	日本被害津波総覧、東京大学出版会
	羽鳥徳太郎 (2000)	三陸沖歴史津波の規模の再検討、津波工学研究報告17、pp39-48.
1894根室	渡辺偉夫 (1998)	日本被害津波総覧、東京大学出版会
	渡辺偉夫 (1998)	日本被害津波総覧、東京大学出版会
1896年明治	松尾春雄 (1933)	三陸津波調査報告、土木試験所
	伊木常誠 (1986)	三陸地方津波実況取調報告、震災予防調査会報告第11号.
	卯花政孝・太田敬夫 (1988)	三陸沿岸大海嘯被害調査記録-山奈宗真、東北大学工学部津波防災研究所研究報告、5、57-379
	首藤伸夫・後藤智明 (1985)	三陸大津波痕跡調査報告-越喜来湾 (三陸町) 一、津波工学研究報告、2
	首藤伸夫・後藤智明 (1985)	三陸大津波痕跡調査-羅賀・平井賀・島の越 (田野畑村) ・小本・下小成 (岩泉町) 一、津波工学研究報告、2
	首藤伸夫・佐山順二・藤間功司 (1987)	三陸大津波痕跡調査-大船渡市末崎町一、津波工学研究報告、4
	今村文彦・渡辺智洋 (1990)	岩手県田老町田老での三陸大津波調査、津波工学研究報告、7
	岩手県土木課 (1936)	震災災害土木史、pp24-30
	三好寿・佐藤要 (1988)	明治29年の三陸巨大津波の真の波高研究
	三好寿・山川健、酒井久治 (1988)	明治29年の三陸巨大津波の真の波高研究 (II)
1897年宮城	竹田厚 (1987)	羅賀の津波石-明治29年三陸津波 (1896年) の痕跡高測量
	今村明恒 (1899)	三陸津波取調、震災予防調査会報告、29、17-32.
1933年昭和	渡辺偉夫 (1998)	日本被害津波総覧、東京大学出版会
	地震研究所 (1934)	昭和8年3月3日三陸地方津波に関する論文及報告.
	羽鳥徳太郎・相田勇・小山盛雄・日比谷紀之	大船渡市街地に遡上した津波の調査-1960年チリおよび1933年三陸津波、地震研究所彙報、57、pp133-150
	首藤伸夫・後藤智明 (1985)	三陸大津波痕跡調査報告-越喜来湾 (三陸町) 一、津波工学研究報告、2、東北大学工学部
	首藤伸夫・後藤智明 (1985)	三陸大津波痕跡調査-羅賀・平井賀・島の越 (田野畑村) ・小本・下小成 (岩泉町) 一、津波工学研究報告、2、東北大学工学部
	首藤伸夫・佐山順二・藤間功司 (1987)	三陸大津波痕跡調査-大船渡市末崎町一、津波工学研究報告、4、東北大学工学部
	松尾春雄 (1933)	三陸津波調査報告、土木試験所
	中央气象台	昭和八年三月三日 三陸沖強震及津浪報告 1933.6 驗震時報 第七卷第二号別冊
	山口弥一郎 (1972)	山口弥一郎選集、第6巻、pp133-430、1972
	内務大臣官房市計画課 (1934)	三陸津波による被害村町の復興計画報告書、pp24-28
1952年十勝	岩手県土木課 (1936)	震災災害土木史、pp24-30
	岩手県 (1969)	チリ地震津波災害復興誌、pp37-47
1952年十勝	渡辺偉夫 (1998)	日本被害津波総覧、東京大学出版会
	十勝沖地震調査委員会 (1954)	十勝沖地震調査報告
1958年択捉	楠宏・浅田宏 (1954)	十勝沖地震に依る北海道沿岸の津波調査報告、十勝沖地震調査報告、十勝沖地震調査委員会
	渡辺偉夫 (1998)	日本被害津波総覧、東京大学出版会
1963年択捉	渡辺偉夫 (1998)	日本被害津波総覧、東京大学出版会
	渡辺偉夫 (1998)	日本被害津波総覧、東京大学出版会
1963年択捉 (余震)	渡辺偉夫 (1998)	日本被害津波総覧、東京大学出版会
	渡辺偉夫 (1998)	日本被害津波総覧、東京大学出版会
1968年十勝	十勝沖地震総合報告編集委員会 (編) (1971)	GENERAL REPORT ON THE TOKACHI-OKI EARTHQUAKE OF 1968.
	十勝沖地震調査委員会 (1969)	1968年十勝沖地震調査報告
1969年東方沖	渡辺偉夫 (1998)	日本被害津波総覧、東京大学出版会
	渡辺偉夫 (1998)	日本被害津波総覧、東京大学出版会
1973年根室	研究代表 酒井良男 (1974)	1973年6月17日根室半島沖地震調査報告、昭和48年度文部科学研究費、自然災害特別研究
	羽鳥徳太郎 (1974)	1973年根室半島沖津波の波源域と1894年津波との比較、地震研究所研究速報、13、pp67-76
1978年宮城	渡辺偉夫 (1998)	日本被害津波総覧、東京大学出版会
	渡辺偉夫 (1998)	日本被害津波総覧、東京大学出版会
1994年東方沖	大学調査 (1995)	東北大学津波工学研究報告、12、東北大学工学部
	首藤伸夫 (1995)	1994年10月4日北海道東方沖地震による津波-津波、津波被害、及び住民避難一、津波工学研究報告、12、東北大学工学部
	笠原稔、都司嘉宣、鏡味洋史 (1994)	1994年北海道東方沖地震による南千島の津波波高分布と震度分布、平成6年 (1994年) 北海道東方沖地震及びその被害に関する調査報告、文部科学研究費突発災害気象庁 (1994)
2003年十勝 (17世紀巨大津波)	大学調査 (2004)	津波工学研究報告、第21号、東北大学工学部
	平川一臣・中村有吾・西村裕一	北海道太平洋沿岸の完新世巨大津波：2003十勝沖地震津波との比較を含めて